



イ イン コ

イ ズ

カ ミ ン グ !

Bird is coming!

Kosetsu Museum Collection × Wakako Kawakami

Let's enjoy art with Pico & Peeta



ピコ&ピータといっしょに
古美術鑑賞 ●

6.27_[土] 2026. → 8.30_[日]

香雪美術館コレクションは前・後期で
展示替えがあります。

前期:6月27日(土)~7月26日(日)

後期:8月1日(土)~8月30日(日)

◎休館日:月曜日(但し7月20日は開館、7月21日は
休館)、展示替え期間(7月27日~7月31日)◎開館
時間:10時~17時(入館は16時30分まで)◎主催:
公益財団法人香雪美術館、朝日新聞社

[夜間特別開館]毎週金曜日
時間:10時~19時(入館は18時30分まで)

中之島 香雪美術館

Nakanoshima Kosetsu Museum of Art

香雪美術館コレクション×川上和歌子

ビツクリ わくわく とりどり

長谷川等伯《柳橋水車図屏風》が

2026年春に

重要文化財に
指定されました!

割れても名品、
割れたからこそその名品?

銘「長束割高台」
朝鮮時代 16世紀

おしゃれな金具、
一体何に使うもの?
実は刀の…

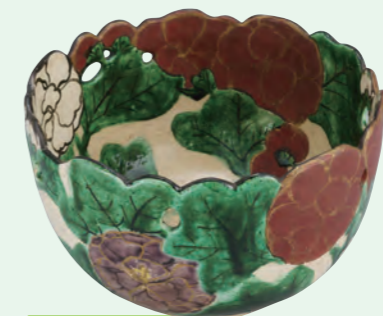
「鳳凰図目貫 割短冊銘 菊岡/光利」
江戸時代 19世紀



重要文化財 長谷川等伯「柳橋水車図屏風」(左隻)
桃山時代 16~17世紀



「慶應人物図圓鑲輪花盆」明時代 15~16世紀



琳派
が好んだ
葵の花が、
内側にも
いっぱい

尾形乾山
「色絵立葵文透鉢」
江戸時代 18世紀



重要文化財
長谷川等伯「柳橋水車図屏風」(右隻)
桃山時代 16~17世紀

香雪美術館は、日本と東洋の刀剣、甲冑などの武具から、仏教美術、書跡、近世絵画、茶道具まで幅広い古美術作品を所蔵する美術館です。現代の日常生活ではこれらの古美術に接する機会は少なくなっています。そのため、そこに表現されたモチーフの意味や、用途などが分かりにくくなり、難しいものだと感じている人も多いのではないのでしょうか。そこで本展覧会では、香雪美術館の選りすぐりのコレクションの魅力を、たくさんの方々に知っていただくための仕掛けをご用意しました。道案内をしてくれるのは、カラフルで巨大なインコたち!今夏、現代アーティスト川上和歌子が手掛ける様々な大きさのインコ約200羽が、中之島香雪美術館にやってきます。

リアルな首の
曲線と表情、
足の様子も
必ず見てほしい



野々村仁清
「錆絵染付鴨形香炉」
江戸時代 17世紀

秋草と虫が、
金と貝で丁寧に飾られた
優美な小箱



「秋草昆虫蒔絵螺鈿香合」
江戸時代 17~18世紀



祝福の
言葉を
千鳥の群れ
さえずる

「塩山蒔絵乱箱」
室町時代 15世紀

透き通る碧色に、
ぐるりとめぐる筋が
タケノコみたい?



龍泉窯「青磁菊花入」
南宋時代 13世紀



さあ、インコたちに誘われて 古美術鑑賞の世界へ出かけましょう。

本展では、前後期で作品を総入れ替えます。前期のテーマは、「カラフル きらきら、うっとり」。人々には古より鳥が空を舞う姿や獲物を狙う鋭いまなざしに畏敬の念を抱き、さまざまな形や文様として取り上げ、表現してきました。鳥を題材とした作品を中心に、カラフルでキラキラと輝かしい伝来などを持つ優美なコレクションを紹介します。後期のテーマは、「ビツクリ わくわく、とりどり」。驚きの個性を放つユニークでワクワクするような作品にまつわる多彩なエピソードなどを、とりどりな視点や角度からインコと一緒に探しましょう。

何人いるかしら?
貝の細工に
目を凝らして数えてみよう

カラフル
わくわく
とりどり



葛飾北斎「肉筆画帖」のうち 虹とほととぎす
江戸時代 天保6年(1835)頃

奇想の画家、
蕭白が描く
鷹の雄姿をご覧ください



曾我蕭白「鷹図」
江戸時代 明和4年(1767)頃

武家出身絵師が描いた
美人の夏姿にうっとり



重要美術品
鳥文斎栄之「美人夏姿図」
江戸時代 19世紀

川上和歌子(1969-)

Wakako Kawakami

布でつくる色鮮やかな大きい(150cm前後)セキセイインコを、街や建物に大量に配するインスタレーションで活躍する大阪出身のアーティスト。現在東京都在住。
「インコは本来、群れて生きる鳥。ひとりでは寂しさに耐えられない——逃げたインコも、どこかで仲間を見つけて生きたのだろうか。」そんな思いを抱えながら制作を重ねる中で、インコのサイズはどんどん大きくなりました。



関連イベント

① おしゃべりさんぽ

中之島香雪美術館の周辺をインコと一緒にさんぽ!

展覧会を鑑賞後にお集まりください

◎日時: 6月27日(土)

① 11時

② 13時

8月1日(土)

① 11時

② 13時

◎対象: ① 午前(5歳~小学3年生)

② 午後(小学4年生~小学6年生)

※保護者の方と一緒に参加してください。

◎定員: ① 5名 ② 5名

◎所要時間: 約40分

◎集合場所: 中之島香雪美術館エントランス

◎参加費: 無料(保護者の方は展覧会観覧に別途入館料が必要)

◎受付開始: 2026年5月16日(土) ※事前申し込み・先着順



撮影: 山下 大輔

② ピコとピータと記念撮影!

抱えてもOK!

ピコとピータと一緒に記念撮影

◎日時: 毎週土曜日

11時~13時の間

◎場所: 展示室内茶室



③ 川上和歌子さんによるアーティストトーク

6月27日(土)、8月1日(土) いずれも15時~約30分

◎場所: 展示室内

④ 夜間特別開館と学芸員によるミニトーク

18時から約20分の古美術ミニトーク!

◎開催日: 毎週金曜日

◎時間: 10時~19時(入館は18時30分まで)

◎場所: 展示室内

詳細はHPをご確認ください。

②~④はいずれも入館料が必要です。

入館料 一般1,600(1,400)円
※大学生以下無料

※()内は前売り・20名以上の団体料金。
前売り券は2026年6月26日まで、中之島香雪美術館、フェスティバルホール・チケットセンター、公式HP(オンラインチケット)で販売します。

こどもはいつでも無料

会期中ずっと!小学生~大学生まで入館無料
(保護者の方は展覧会観覧に別途入館料が必要)

※学生証をご提示ください

トリとともに割

200円引き

鳥をデザインしたもの、鳥の形にまつわるもののご提示で

200円引き

※他の割引特典等との併用はできません

中之島香雪美術館

Nakanoshima Kosetsu Museum of Art

〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4

中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階 TEL:06-6210-3766

◎Osaka Metro四つ橋線「肥後橋」駅4号出口、京阪中之島線「渡辺橋」駅12号出口直結

◎JR「大阪」駅桜橋口より徒歩約15分

◎Osaka Metro御堂筋線・京阪本線「淀屋橋」駅7号出口より徒歩約8分

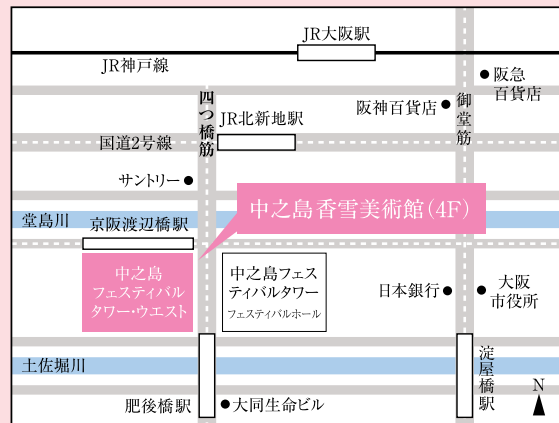
◎JR東西線「北新地」駅11-5出口より徒歩約8分



HP



SNS



次回の展覧会

2026年10月10日(土)~12月20日(日)(予定)

東京富士美術館所蔵「魅惑の人物表現—一人のかたち、心のもよう

ジョルジュ・ド・ラ・トゥール、ティントレット、ジャン=フランソワ・ミレー」(仮)